

令和3年度家畜共済の実績（概要）について

1 搾乳牛

(1) 加入実績

加入戸数は12千戸、加入頭数は1,049千頭であり、共済金額は303,573百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（610千頭）、栃木県（43千頭）、熊本県（36千頭）となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は81千頭、共済金支払額は18,667百万円、被害率（金額被害率）は6.045%となっており、主な病類は運動器病、循環器病であった。また、被害率が高かったのは、長崎県（9.789%）、鳥取県（9.232%）、岡山県（8.978%）となっている。

2 育成乳牛

(1) 加入実績

加入戸数は11千戸、加入頭数は789千頭であり、共済金額は191,681百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（583千頭）、岩手県（20千頭）、熊本県（18千頭）となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は42千頭、共済金支払額は3,509百万円、被害率（金額被害率）は1.802%となっており、主な病類は新生子異常、循環器病であった。また、被害率が高かったのは、和歌山県（2.763%）、兵庫県（2.449%）、山形県（2.194%）となっている。

3 繁殖用雌牛

(1) 加入実績

加入戸数は33千戸、加入頭数は580千頭であり、共済金額は206,923百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は鹿児島県（107千頭）、宮崎県（88千頭）、北海道（66千頭）となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は13千頭、共済金支払額は3,674百万円、被害率（金額被害率）は1.799%となっており、主な病類は循環器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、静岡県（2.761%）、兵庫県（2.521%）、三重県（2.395%）となっている。

4 育成・肥育牛

(1) 加入実績

加入戸数は43千戸、加入頭数は2,539千頭であり、共済金額は823,114百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(532千頭)、鹿児島県(336千頭)、宮崎県(248千頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は90千頭、共済金支払額は14,727百万円、被害率(金額被害率)は1.824%となっており、主な病類は新生子異常、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、大阪府(9.022%)、千葉県(3.689%)、岡山県(3.450%)となっている。

5 繁殖用雌馬

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は9千頭であり、共済金額は7,919百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(9千頭)、熊本県(162頭)、岩手県(148頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は303頭、共済金支払額は225百万円、被害率(金額被害率)は2.660%となっており、主な病類は消化器病、循環器病であった。また、被害率が高かったのは、大分県(47.174%)、熊本県(13.139%)、島根県(9.093%)となっている。

6 育成・肥育馬

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は11千頭であり、共済金額は12,368百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(10千頭)、岩手県(164頭)、熊本県(119頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は208頭、共済金支払額は192百万円、被害率(金額被害率)は1.507%となっており、主な病類は循環器病、消化器病、運動器病であった。また、被害率が高かったのは、沖縄県(13.907%)、滋賀県(13.167%)となっている。

7 種豚(死亡廃用共済)

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は286千頭であり、共済金額は15,883百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は、千葉県(56千頭)、宮崎県(54千頭)茨城県(30千頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は5千頭、共済金支払額は228百万円、被害率(金額被害率)は1.471%となっており主な病類は循環器病、外傷不慮その他であった。また、被害率が高かったのは、徳島県(12.555%)、東京都(11.868%)、埼玉県(7.750%)となっている。

8 群単位肉豚

(1) 加入実績

加入頭数は240千頭であり、共済金額は2,650百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は長崎県(104千頭)、愛媛県(50千頭)、宮崎県(42千頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は22千頭、共済金支払額は239百万円であり、被害率(金額被害率)は9.039%となっている。また、被害率が高かったのは、沖縄県(21.655%)、福岡県(17.655%)、熊本県(17.207%)となっている。

9 特定肉豚

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は1,921千頭であり、共済金額は20,800百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は千葉県(432千頭)、宮崎県(249千頭)、茨城県(197千頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は235千頭、共済金支払額は2,233百万円であり、被害率(金額被害率)は10.639%となっている。また、被害率が高かったのは、長野県(44.306%)、千葉県(23.771%)、長崎県(22.148%)となっている。

10 乳用種雄牛(死亡廃用共済)

(1) 加入実績

加入頭数は3頭、共済金額は1百万円であり、北海道となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象はなかった。

11 肉用種雄牛(死亡廃用共済)

(1) 加入実績

加入頭数は360頭であり、共済金額は223百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は鹿児島県(78頭)、宮崎県(66頭)、北海道(57頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は20頭、共済金支払額は12百万円であり、被害率(金額被害率)は5.699%となっており、主な病類は循環器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、栃木県(33.868%)、秋田県(17.689%)、大分県(15.413%)となっている。

12 種雄馬(死亡廃用共済)

(1) 加入実績

加入頭数は356頭であり、共済金額は437百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(294頭)、熊本県(36頭)、岩手県(8頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は27頭、共済金支払額は40百万円、被害率(金額被害率)は10.983%となっており、主な病類は循環器病、消化器病であった。また、被害があったのは、青森県(45.305%)、岩手県(31.255%)、北海道(11.700%)となっている。

13 乳用牛

(1) 加入実績

加入戸数は12千戸、加入頭数は1,231千頭であり、加入頭数の上位3県は北海道(797千頭)、岩手県(37千頭)、熊本県(36千頭)となっている。また、共済金額は30,040百万円となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は1,164千件、共済金支払額は15,364百万円、被害率(金額被害率)は51.101%となっており、主な病類は泌乳器病、生殖器病であった。また、被害率が高かったのは、大阪府(92.368%)、高知県(87.367%)、神奈川県(86.654%)となっている。

14 肉用牛

(1) 加入実績

加入戸数は43千戸、加入頭数は、1,608千頭であり、共済金額は20,685百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は鹿児島県(284千頭)、宮崎県(209千頭)、北海道(176千頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は1,210千件、共済金支払額は12,598百万円、被害率(金額被害率)は61.068%となっており、主な病類は呼吸器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、青森県(79.679%)、静岡県(79.468%)、神奈川県(78.593%)となっている。

15 一般馬

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は18千頭であり、共済金額は354百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(18千頭)、岩手県(307頭)、宮崎県(110頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は12千件、共済金支払額は219百万円、被害率(金額被害率)は61.563%となっており、主な病類は消化器病、外傷不慮その他であった。また、被害率が高かったのは、熊本県(65.828%)、山形県(64.259%)、北海道(62.376%)となっている。

16 種豚(疾病傷害共済)

(1) 加入実績

加入戸数は215戸、加入頭数は58千頭であり、加入頭数の上位3県は千葉県(32千頭)、宮崎県(9千頭)、山形県(5千頭)となっている。また、共済金額は166百万円となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は7千件、共済金支払額は53百万円、被害率(金額被害率)は31.004%となっており、主な病類は生殖器病、呼吸器病であった。また、被害率が高かったのは、新潟県(130.089%)、広島県(103.488%)、長崎県(65.615%)となっている。

17 乳用種種雄牛(疾病傷害共済)

(1) 加入実績

加入頭数は3頭、共済金額は10万円であり、北海道となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象はなかった。

18 肉用種種雄牛(疾病傷害共済)

(1) 加入実績

加入頭数は335頭であり、共済金額は13百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は鹿児島県(88頭)、宮崎県(66頭)、北海道(46頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は65件、共済金支払額は1百万円、被害率(金額被害率)は6.334%となっており、主な病類は運動器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、岡山県(33.234%)、秋田県(20.432%)、長野県(18.484%)となっている。

19 種雄馬（疾病傷害共済）

（1）加入実績

加入頭数は358頭であり、共済金額は8百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（304頭）、熊本県（28頭）、岩手県（8頭）、長野県（8頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は143件、共済金支払額は2百万円、被害率（金額被害率）は21.712%となっており、主な病類は運動器病、消化器病であった。また、被害があったのは、青森県（42.772%）、岩手県（25.269%）、宮崎県（23.989%）となっている。